

## Dr. Driveセルフ春日部中央SSにおける水素ステーションの開所について

当社(社長:杉森 務)は、本日、埼玉県春日部市の「Dr. Driveセルフ春日部中央SS」に、当社として7カ所目となる水素ステーションを開所しましたので、お知らせいたします。

本ステーションは、本年2月10日に開所したDr. Drive大和田店(さいたま市)に続き、埼玉県において2カ所目となるサービスステーション一体型として営業いたします。

当社は、今年度内に、「Dr. Driveセルフ春日部中央SS」を加えた開所済みの7カ所を含め、東京、神奈川、埼玉、千葉および愛知の1都4県に合計11カ所の水素ステーションを順次開所いたします。

引き続き、水素製造ならびに自動車用燃料供給に関わるインフラやノウハウを活かし、水素の「製造」・「輸送」・「販売」の効率的なビジネスモデルの構築を通じて、水素社会の実現に向けて貢献してまいります。

※当社は、次世代自動車振興センター「燃料電池自動車用水素供給設備設置補助事業」の採択を受けて、23カ所の商用水素ステーションの開所に向けた準備を進めております。

### 【Dr. Driveセルフ春日部中央SS 水素供給設備 概要】

所在地	埼玉県春日部市備後東5丁目12-59
運営者	株式会社ENEOSウイング
敷地面積(※1)	1,978㎡(599坪)
供給方式	オフサイト方式
水素供給設備	圧縮機、蓄圧器(カーボンファイバー複合容器)、冷凍機、充填機など
供給能力(※2)	300Nm <sup>3</sup> /h
充填圧力(※3)	70MPa(メガパスカル)
充填時間(※4)	約3分間

※1 サービスステーション部分面積を含む総面積。

※2 FCV1台に充填できる水素量は最大50Nm<sup>3</sup>とした場合、1時間当たり5~6台に充填可能な能力。

※3 現在販売されているFCVに搭載のタンク使用圧力に対応したもの。

※4 国際標準規格に基づく70MPa(満充填)までの充填時間。

以上